

あいうえおカード 文字つなぎ遊び 詳細

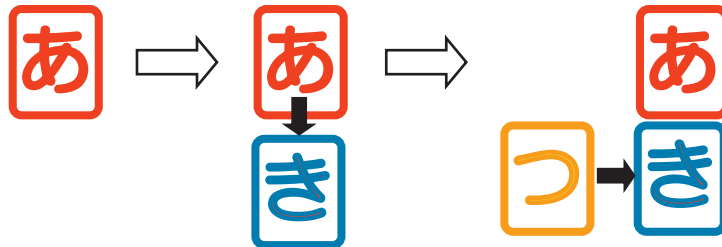
5人くらいでやります。あいうえおカードを全員に均等に配り、じゃんけんして勝った人が任意のカードを1枚出し、順番に、これに繋げると言葉になるカードを出してゆく遊びです。

1. 準備

- 1) 5～6人で机を囲んでください。（畳の上で輪になってください）
- 2) カードを全員に均等に配ります。
- 3) じゃんけんをして、一番、勝った人から時計回りで進めます。

2. 遊び方とルール

- 1) じゃんけんして勝った人が任意のカードを1枚出します。
- 2) 次の人が、このカードに繋げると言葉になるカードを1枚出します。
 - ① 出すカードは、前に出されたのカードの後に来る文字でも、前に来る文字でも良いです。
 - ② 後に来る文字は右側か下に置きます。前に来る文字の場合は、左側か上のどちらかに置きます。



③ 応用編としては、繋がれば何枚でもカードを出して良いというルールでやることもできます。

出ている文字の前に2枚以上出し、言葉にすることも、前後に付けて言葉にすることも考えられます。



④ 「を」は→「お」に、「ゐ」は→「い」に、「ゑ」は→「え」に読み替えます。

⑤ 「はひふへほ」などは、「ばびぶべぼ」や「ぱぴぷぺぽ」に読み替えても良いです。

- 3) 早く手持ちのカードが無くなった人から、上がりです。
- 4) 出すことの出来るカードが見つけれない場合は、パスします。

3. 遊びの効果としてねらったことと注意事項

- 1) 自分の手持ちカードの文字を覚えておくとともに、並べられているカードについて、何処にどんな文字が配置されているかを認識し、これに繋げると言葉になる手持ちの文字カードを見つけ出し、何処に置けるか考え出すことで、左・右脳とともに、前頭葉を刺激します。
- 2) 2枚以上の複数枚を出せる言葉とカードを探し出すことが出来れば早く上がることができますので、より頭を使うこととなりますが、脳レベルの差がある人たちで遊ぶ時は、差が付き過ぎることがあることも考えられますので、その場合は1枚だけ出すということをやった方が良いでしょう。

[以上]

・
・